

那 議 議 第 4 号
平成 29 年 4 月 17 日

那覇市長 城 間 幹 子 様

那覇市議会議員
翁 長 俊 英



第 4 次那覇市総合計画に対する課題と提言について

去る平成 29 年 3 月 27 日から各常任委員会において、第 4 次那覇市総合計画の所管事務調査を行いました。

各常任委員会では、指標ごとに調査を実施し多くの質疑を当局へ行ったところでもあります。そこで、議会から執行機関に対して第 4 次総合計画における課題や提言を下記のとおり取りまとめましたので、ご報告いたします。

記

- 1 第 4 次那覇市総合計画全体に対する提言（総務・厚生経済）
- 2 総務常任委員会所管に関する第 4 次総計への課題と提言
- 3 建設常任委員会所管に関する第 4 次総計への課題と提言
- 4 教育福祉常任委員会所管に関する第 4 次総計への課題と提言
- 5 厚生経済常任委員会所管に関する第 4 次総計への課題と提言

第4次那覇市総合計画の所管事務調査を終えて

去る平成29年3月15日の全員協議会において、執行部からの第4次那覇市総合計画総括の説明を受け、3月27日から各常任委員会において、所管事務調査を行い議論を重ねてきたところ、各常任委員会から様々な意見をいただきました。

各常任委員会では、指標ごとに調査を実施し多くの質疑を当局へ行ったところ、総務、厚生経済両常任委員会から、第4次那覇市総合計画全体への課題や提言があり、また4常任委員会からは、第4次那覇市総合計画の各指標への課題と提言が、それぞれ総務常任委員長に対し報告がありました。

今回の所管事務調査の審査において、総合計画の施策と指標が一致していないものや、計画策定時後、状況変化があるにもかかわらず見直しを行っていないため、指標の評価ができないなど様々な課題がありました。

次期計画である、第5次那覇市総合計画を策定する際には改善されていることを期待しています。

今後市議会としては、6月上旬に予定されています第5次那覇市総合計画の基本構想素案の説明を受け、6月下旬には市議会として基本構想素案への提言を行ってまいります。7月の市議会議員選挙を経て、改選後の議会の下、8月中旬ごろに基本構想の全体説明を受け、9月上旬には基本計画素案の説明を受けることになります。9月下旬には基本計画素案への提言を行い、10月下旬には基本計画の全体説明を受ける予定となっています。

その後は、12月定例会への議案として第5次那覇市総合計画が上程され、12月定例会の中で総合計画への質疑を行い、議会として表決を取る予定となっています。

そこで、議会から執行機関に対して第4次総合計画における課題や提言を別紙のとおり取りまとめいたしましたので、ご報告いたします。

那覇市の最上位計画である第5次那覇市総合計画が、素晴らしい計画となるよう、今後も那覇市議会としても協力してまいりたいと思っています。

目 次

1	第4次那覇市総合計画全体への提言	
		ページ
(1)	総務常任委員会	1
(2)	厚生経済常任委員会	2
2	第4次那覇市総合計画指標に対する課題と提言	
(1)	総務常任委員会	3
(2)	建設常任委員会	23
(3)	教育福祉常任委員会	44
(4)	厚生経済常任委員会	72

総合計画全体に対する提言

総務常任委員会

- 1 市民意識調査の項目を指標にしている項目があり、意識調査の設問が途中で替わって総計で測定が難しくなった指標がある。市民意識調査の設問を総計の指標とするのであれば、総合計画を意識した設問設定としていただきたい。
- 2 計画期間の途中で計画の背景が変わってしまい、指標の測定が出来なくなった指標がある。これから策定する第5次総計では、中間地点において、見直しが必要である。
また、議会においてもその中間見直しにあわせて調査を実施し、中間地点における提言として、議会としての意見を述べる必要があるのではないか。
- 3 4次総計総括の検証について、指標に対しての達成状況として、「達成」や「順調」、「推進中」などで表しているが、指標の数値等を見ていて、この表現で本当に当たっているのか疑問を持ってしまう指標がある。4次総計の検証の仕方として、おかしいのではないか。
- 4 西暦と年号が両方ばらばらに使用されていて見づらい。統一していただきたい。

総合計画全体に対する提言

厚生経済常任委員会

- 1 第5次総計においては、時代状況により設定した目標が変化していくこともあるので、めざそう値などの目標値と指標は、中間で総括・検証を行えるような仕組みを取り入れてほしい。
- 2 議会においても、総合計画の議決後、10年間という計画期間の中間地点において総括・検証していくことが必要である。
- 3 中核市としての権限を活かした指標づくりを行うよう提案する。

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	協働によるまちづくり
	施策	市民の声がまちづくりに反映される仕組みをつくる
	項目（指標）	4番 市政運営に対する満足度

課題の具体的内容	指標番号16番の「行政サービスに満足している人の割合」に似ていてまぎらわしい。 施策をはかる指標としてはそぐわない。
提言する内容	市民意識調査が主流になって、施策と指標がずれている。指標としては、例えば「パブリックコメントの件数」などを入れるべき。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	平和交流・男女共同参画
	施策	平和都市の実現と発信の取り組みをすすめる
	項目（指標）	7番 平和の発信・国際交流についての市政への満足度

課題の具体的内容	市民意識調査の調査結果を見ると「わからない」の回答が、42%もある。有意回答の中での全体把握としては適切でない。	
提言する内容	全体把握としてはこの評価自体、適切でない。第5次総計では検討していただきたい。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	平和交流・男女共同参画
	施策	平和都市の実現と発信の取り組みをすすめる
	項目（指標）	8 番 那覇市国際交流市民の会の個人会員数

課題の具体的内容	この施策をはかる指標として、会員数を目標とするのは適切ではない。	
提言する内容	施策と指標がずれている。第5次総計では、指標のあり方について見直しを行っていただきたい。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	平和交流・男女共同参画
	施策	戦争の歴史をみんなが伝えることができる
	項目（指標）	9番 戦跡ガイドコースの設定

課題の具体的内容	めざそう値に届いていない。停滞している。予算も人も足りていない。
提言する内容	第5次総計に向けて、平和行政に対する事業のあり方をしっかりと位置づけていただきたい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	平和交流・男女共同参画
	施策	戦争の歴史をみんなが伝えることができる
	項目（指標）	10 番 平和事業の充実

課題の具体的内容	所管課だけの問題ではないが、予算を査定する企画関係も含め、全庁的に反省すべきである。4次総計の計画期間に戦後70周年の時期があったが、沖縄戦を直接体験した方々が、戦争の歴史を語ることは、おそらく最後だったのではないか。
提言する内容	もう少し徹底してやっていただきたい。 第5次総計では、戦後80周年を向えることになる。今後、直接お話を体験者から聞くというよりも、どう次世代へ繋げていくかにシフトしていくと予想されるので、精査したうえで実効性の高い計画にしていきたい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－3－3

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	平和交流・男女共同参画
	施策	男女共同参画社会の実現をめざす
	項目（指標）	11 番 男女の地位が平等だと感じる人の割合

課題の具体的内容	これまでの様々な取り組みを行っている割には、低い数値だと感じる。
提言する内容	めざそう値が非常に低い。第5次総計でも同じ内容の指標を入れるなら、高い数値目標を設定していただきたい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－3－3

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	平和交流・男女共同参画
	施策	男女共同参画社会の実現をめざす
	項目（指標）	12 番 審議会などへの女性登用率

課題の具体的内容	施策は、男女共同参画社会の実現をめざすとなっているが、女性の視点だけの指標でいいのか。
提言する内容	男性の育児休暇取得率など、男性側の尺度も必要でないか。 本市では、レインボーなは宣言など、L G B T 関連に積極的に取り組んでいるので、その辺も今後盛り込んでいただきたい。 那覇市全体（民間企業も含め）の管理職の女性登用率などの数値目標についても検討していただきたい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－4－2

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	行政情報を様々な方法でわかりやすく受けとれるようにする
	項目（指標）	15番 市からの情報提供についての満足度

課題の具体的内容	市民意識調査でこの指標を調査しているが、範囲が広すぎる印象を受ける。
提言する内容	第4次総計に記載されている「取り組みの柱と方針」からすると、方針1の協働の基本条件としての情報の提供で言えば、「情報の内容の満足度をはかる」指標や、方針2の広報手段の多様化と充実では、「SNSなどITを活用した情報手段」の多様化等の指標、方針3の情報公開条例の運用からは、「透明性を指す」ような指標などにすることを検討していただきたい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－4－3

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	効率的で満足度の高い行政サービスをおこなう
	項目（指標）	16番 行政サービスに満足している人の割合

課題の具体的内容	指標4の「市政運営に対する満足度」の項目と似ているようでまぎらわしい。	
提言する内容	役所を利用するサービスの満足度と、市政全般の満足度とは、明確に別けて指標を設定していただきたい。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－4－3

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	効率的で満足度の高い行政サービスをおこなう
	項目（指標）	17番 市職員数

課題の具体的内容	目標数が適正な人数になっているのか疑問に思う。消防の職員数が不足している。こども、福祉の分野で本当に足りているのか。市民サービスに影響が出ていると感じる。 施策と指標とのマッチングがおかしい。
提言する内容	適正な市職員数の指標を設定すべき。 中核市になり業務量も増え、職員の数が適切なのか疑問。10年の展望を見ながら見直すべきである。 具体的な数字ではなく、市民生活の視点を10年後を見越した指標や目標設定にすべきである。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－4－4

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	電子化による行政サービスの向上をすすめる
	項目（指標）	18番 電子行政サービスを利用したことがある人の割合

課題の具体的内容	なし
提言する内容	今後10年を見越し、指標番号19と連携させ、目標を高くしてハードルを上げていくべき。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－4－4

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	電子化による行政サービスの向上をすすめる
	項目（指標）	19番 オンラインで利用できる申請手続数

課題の具体的内容	様々な部署でオンライン申請手続きを増やす目標であるが、増えていない。指標として掲げるのであれば、全庁的に取り組めるよう全庁的な目標とし、連携を強めていく必要がある。
提言する内容	全庁的な目標と位置づけて、5次総計に繋げていただきたい。 一方向的なものだけでなく、10年後を見越した指標、例えばSNSなどコミュニケーションツールの活用するような目標設定もあっていいのではないか。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－4－5

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	持続可能な財政運営を確立する
	項目（指標）	20番 経常収支比率

課題の具体的内容	目標のハードルが低すぎないか。	
提言する内容	将来負担比率や公債費比率など、健全化をはかる指標となるものは他にもある。経常収支比率だけでいいのか、検討していただきたい。 自主財源比率を新たに指標に加えていただきたい。 経常収支比率を指標とするならば、目標は最低でも85%、80%の前半に設定していただきたい。	
その他特記事項	ファシリティマネジメントに関する指標を新たに立てて欲しい。	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：1－4－5

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	持続可能な財政運営を確立する
	項目（指標）	21番 市税収納率

課題の具体的内容	なし	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：5－1－5

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	物流と交流の機能充実を図る
	項目（指標）	79 番 那覇空港拡充整備

課題の具体的内容	第2滑走路ができれば更に離発着が増える。そうなるとバックヤードの整備が必要となってくるのではないかと。経済界も要求してきている。 政策の「産業の振興」で考えると、新たにクルーズ船のバース問題、空港の中でも物流ハブをどのようにうまくまわしていくか、更なる整備が課題としてある。
提言する内容	第5次総計では、第2滑走路だけでなく、産業の振興を背景にした、時宜にあった目標を設定すべき。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：6－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害に強いまちをつくる
	項目（指標）	88 番 地域防災計画に位置づけられている避難場所（公園）の整備面積

課題の具体的内容	なし	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：6－1－3

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	市民が安心できる消防体制をつくる
	項目（指標）	91 番 応急手当講習会の受講者数

課題の具体的内容	施策の内容は公助であるが、指標は自助、共助になっている。	
提言する内容	総合計画では、特に重要な指標をあげるのが総合計画の役割だと考えている。例えば、充足率や未到達エリアを解消するなど、消防力の根幹を成すような指標が消防計画にあるのであれば、それを抜き出して、総合計画の指標とするべきだ考える。	
その他特記事項	応急手当講習会の受講者数についての指標は、施策番号6-1-1の「災害に強いまちをつくる」で取り組んだほうが良いのではないかな。	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：6－1－3

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	市民が安心できる消防体制をつくる
	項目（指標）	92 番 那覇市災害ユイマールへの登録者数

課題の具体的内容	事業が計画途中に替わって（所管課変更も）評価が出来ていない。 総計の5年見直しがないため、事業の変更がされていない。	
提言する内容	計画途中で事業や所管が替わってしまい、4次総計では評価もされていない。 5次総計では、このようなことがないよう、消防も福祉等も取り組める指標としてもらいたい。	
その他特記事項	事業が替わったことで、4次総計の評価が出来ないということはおかしい。那覇市として総合計画の総括、評価は必要ではないか。	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：6－1－4

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害への対応力を高める
	項目（指標）	93番 自主防災組織の数

課題の具体的内容	中身が伴っていない。施策と指標が合わない。	
提言する内容	P T Aの数の内の自主防災組織数や小学校区まちづくり協議会の数の内の自主防災組織数を結成などのように、踏み込んだ指標も検討していただきたい。 数としては達成しているが、質が伴っていない。カバーしている面積も加え、カバー率で目標値を設定した方がいい。4つの行政地区に別けて設定した方がいい。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	総務
-------	----

施策番号：6－1－4

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害への対応力を高める
	項目（指標）	94 番 災害応援協定締結数

課題の具体的内容	組織の目標値として少なすぎるのではないか。	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：3－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	自然環境の保全・再生・創造
	施策	施設の緑化を促進する
	項目（指標）	48番 市域面積に対する緑被面積割合（緑被率）

課題の具体的内容	市域面積に対する平面的な緑量を指標とし、基準となる平成12年に計画されていた公園や緑地が全て完成した場合の緑被率をめざそう値として設定していたが、予算や用地の確保が進まず、計画が進捗していないことや、公園は元々自然緑地であったところを開発することも多く、緑被率の増加につながらない場合もあり、想定していたとおりとなっていない。
提言する内容	公園計画を着実に推進すること。 地区計画が設定されている地区においては、建物を建てる際には緑被率の努力義務が設定されているが、その他の地域においても、建物を建てる際には緑の面積を確保するよう、積極的に啓発に取り組む必要がある。 既存建築物の屋上緑化の推進にも積極的に取り組む必要がある。 指標については実現の可能性等を十分に勘案して設定する必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：5－1－5

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	物流と交流の機能充実を図る
	項目（指標）	78 番 対国外・対国内貿易総貨物量

課題の具体的内容	沖縄県は国外、国内の物資輸送が海上輸送及び空輸送に限られているため、物流輸送コストが割高となっている。	
提言する内容	総合物流センターを拠点として、原材料を集積し沖縄で製造した製品を県外、国外に発送できるよう、航空貨物も含めた物流機能の拡充を図る必要性がある。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：6－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害に強いまちをつくる
	項目（指標）	87番 耐震基準を満たしている特定建築物の割合

課題の具体的内容	第4次総計で指標として挙げた特定建築物については、ある程度規模が大きい建物で、所有者の自主的な建て替え等もあり、2017年時点の目指そう値である90%に対し現状値88.84%とほぼ達成しているが、建て替えや取り壊しが難しい対象建築物が残っており、今後は耐震化率の向上が鈍くなってくる可能性が考えられる。 特定建築物のうち、防災の拠点となる学校については、耐震化されていないものがある。 災害に強いまちをつくるうえでは、指標に挙げられた特定建築物の数だけではなく、総数が圧倒的に多い民間住宅の耐震化率向上が必要であるが、住宅については、これまでの耐震診断補助の利用実績も少なく、県の補助事業が打ち切られている。
提言する内容	第4次総計の指標はほぼ達成しており、第5次総計の策定にあたっては、施策である「災害に強いまちをつくる」ために必要な取り組みと指標の設定について、現状を十分に把握して、検討する必要がある。 防災拠点となる学校等については適切に耐震化を進めていく必要がある。 民間住宅の耐震化率向上のため、利用しやすい補助制度の充実など、適切な措置を講ずる必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－1－5

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害時のライフラインを確保する
	項目（指標）	95 番 応急給水袋の備蓄数

課題の具体的内容	なし	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－1－5

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	災害時のライフラインを確保する
	項目（指標）	96 番 復帰以前の敷設管改築延長（下水道污水管）

課題の具体的内容	上水道の耐震化について指標が設定されていない。	
提言する内容	老朽下水道管の改築のみならず、上水道の耐震化も含めた指標設定の必要性がある。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：6－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	市街地の整備
	施策	地域特性を活かした土地利用をすすめる
	項目（指標）	97 番 地区計画が設定されている地区の数

課題の具体的内容	市営住宅の建替えや区画整理事業、道路の拡幅などに併せて地区計画の設定を行ってきたが、市街地のスプロール化により無秩序に形成された地域などにおいて、住民の合意に基づいて地区計画を設定していくことが困難となっている。	
提言する内容	地区計画の設定については、地域住民の合意形成を十分に図って行う必要があり、第5次総計の策定にあたっては、地域特性を活かした土地利用の推進に向けて、適切な指標の設定が必要である。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：6－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	市街地の整備
	施策	地域特性を活かした土地利用をすすめる
	項目（指標）	98番 地区のまちづくりに取り組む市民組織の数

課題の具体的内容	行政主導のまちづくり組織ではなく、市民の主体的な活動による組織づくりの方策が課題となっている。	
提言する内容	まちづくり協働推進課が所管する「校区まちづくり協議会」と連携するなど庁内体制を整え、積極的に市民に働きかけるなど、市民組織が増えるよう、方策を検討する必要がある。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－2－2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	市街地の整備
	施策	快適で魅力ある市街地をつくる
	項目（指標）	99番 中心市街地の居住人口

課題の具体的内容	国際通り周辺の中心市街地においては、戦後に形成された密集住宅が老朽化しており、居住環境の改善が必要となっている。	
提言する内容	第4次総計のめざそう値である中心市街地の居住人口は停滞しており、今後の大規模な再開発事業の見込みもないことから、適切な指標の設定について検討が必要である。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－2－3

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	市街地の整備
	施策	快適に住み続けられる住宅環境を整える
	項目（指標）	100 番 市営住宅の更新戸数

課題の具体的内容	市営住宅は空き待ちの競争率も高く、入居希望者のニーズが多いが、絶対的戸数が不足している。	
提言する内容	市営住宅の戸数を増やす取り組みが必要である。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－2－3

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	市街地の整備
	施策	快適に住み続けられる住宅環境を整える
	項目（指標）	101 番 地域優良賃貸住宅の供給戸数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	交通体系の整備
	施策	誰もが移動しやすいまちをつくる
	項目（指標）	102 番 公共交通機関利用者数（市内線バスとモノレール）

課題の具体的内容	モノレール利用者数は増加しており、延長整備も推進されているが、一方でモノレールやバス路線網等の公共交通機関の整備が不十分な地域があり、また、利用者を増やすための割引制度も少なく、依然として全国ワースト1位の交通渋滞状況である。
提言する内容	基幹的公共交通の段階的導入に向けたコミュニティバスの実証実験後、民間バスの継続運行につながった事例や、真和志地域におけるデマンド型乗合タクシーの実証実験でも利用者の需要があることが認識されており、今後も基幹的公共交通システム（LRT 等）の導入検討など、誰もが移動しやすい公共交通網を整備し、全国ワースト1位の交通渋滞状況を改善する必要がある。 複数の公共交通機関での乗り継ぎ割引など、各種の割引制度を拡充し、利用者の増加を図る必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：6－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	交通体系の整備
	施策	誰もが移動しやすいまちをつくる
	項目（指標）	103 番 交通手段に占める自家用車の割合

課題の具体的内容	2006年時点の49.9%から2017年時点で40%をめざそう値としていたが、現状値は57.7%と大きく増加しており、那覇市内の交通渋滞も緩和されていない。
提言する内容	自家用車の保有台数が大きく増加した原因を分析し、自家用車利用の割合を減らすための方策を検討する必要がある。 また、市内の交通渋滞緩和のためには、市民のみならず、通勤などのため市外から流入してくる乗用車や、観光客などの利用するレンタカーの利用台数なども勘案し、円滑な交通環境確保のための方策を検討する必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	交通体系の整備
	施策	体系的な道路網をつくる
	項目（指標）	104 番 身近な道路の快適さ・使いやすさについての満足度

課題の具体的内容	自動車交通量に対する幹線道路の整備が十分でないこともあり、生活道路を通り抜ける通過交通が発生し、通学路などにおいて市民生活の安全を脅かす原因にもなっている。	
提言する内容	道路によって管理者や所管部署が異なる場合でも相互に連携して速やかに総合的な改善が行えるよう、組織を横断する推進体制の構築が必要である。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	交通体系の整備
	施策	体系的な道路網をつくる
	項目（指標）	105 番 道路改良率

課題の具体的内容	前項目と同様、生活道路の利便性・安全性の向上のため、計画的に整備を進める必要がある。	
提言する内容	道路によって管理者や所管部署が異なる場合でも相互に連携して速やかに総合的な改善が行えるよう、組織を横断する推進体制の構築が必要である。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－4－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	上下水道の整備
	施策	安全でおいしい水道水を安定的に供給する
	項目（指標）	106 番 広報紙の認知度

課題の具体的内容	なし	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－4－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	上下水道の整備
	施策	安全でおいしい水道水を安定的に供給する
	項目（指標）	107 番 新規申請の直結率

課題の具体的内容	なし	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：6-4-2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	上下水道の整備
	施策	公共下水道の整備・普及を推進する
	項目（指標）	108番 下水道普及率

課題の具体的内容	下水道普及率は98%となっており、2017年時点でのめざそう値99.1%をほぼ達成しているが、未接続世帯が8,941世帯あり、実態調査によると、道路より低地、距離が長いなどの地形的困難、接続工事費が高く経済的に困難、家屋の老朽化、借地借家で地主の同意が得られない、などが未接続の理由となっている。	
提言する内容	下水道普及率100%を目指し、トイレの汲み取りをなくすよう取り組みを積極的に推進する必要がある。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：6－5－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	自然と調和したまちなみ
	施策	自然を感じられるまちをつくる
	項目（指標）	109 番 一人当たり都市公園面積

課題の具体的内容	計画している公園が全て完成することを想定しためざそう値としているが、用地取得等に時間を要する案件が残り、公園整備面積の伸び率は低くなってきている。
提言する内容	公園が完成し供用開始されないと換算されない指標となっており、実際の事業進捗状況がわかりにくいため、指標の設定方法について検討する必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－5－1

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	自然と調和したまちなみ
	施策	自然を感じられるまちをつくる
	項目（指標）	110 番 自然と調和したまちづくりだと感じている人の割合

課題の具体的内容	市民意識調査の結果を指標としており、めざそう値を65%と高く設定していたが、「自然との調和」の解釈が曖昧であることもあり、市民の評価が分散している。
提言する内容	市民意識調査の設問をより具体的にするなど、適切な指標が設定できるよう検討する必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	建設
-------	----

施策番号：6－5－2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	自然と調和したまちなみ
	施策	地域にあったまちなみをつくる
	項目（指標）	111 番 都市景観形成地域における赤瓦など工事への助成数（累計）

課題の具体的内容	なし	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

建設

施策番号：6－5－2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	自然と調和したまちなみ
	施策	地域にあったまちなみをつくる
	項目（指標）	112 番 地域に合ったまちづくりがされていると感じる人の割合

課題の具体的内容	市民意識調査の結果を指標としており、2017年時点のめざそう値50%に対して現状値33.4%となっている。首里地域では46%と比較的高いが、その他の地域では低くなっている。	
提言する内容	市民意識調査の結果を指標とすることは、主観的になりやすいため、より客観的に判断できる指標の設定が必要である。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：1－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	幸せ感のあるまちの創出
	施策	人権が尊重され心ゆたかに生活できるまちをつくる
	項目（指標）	6番 年間指導計画における人権教育実施校の割合

課題の具体的内容	いじめや人権に対する意識が根付いているか。確認が必要。 潜在的ないじめについて、実態を把握して更なる対策の拡充や、推進について取り組みを検討。
提言する内容	・ 取り組みの更なる充実・推進。 ・ 性差によらない男女混合名簿の推進。 ・ レインボーなは宣言の更なる取り組み。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2-2-1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	ユニバーサルデザインのまちづくり
	施策	高齢者や障がい者が暮らしやすいまちをつくる
	項目（指標）	27 番 那覇市における完了検査適合率

課題の具体的内容	100%が当然のあるべき姿だと思われる。 適合するための市民意識の啓発を図るべき。 ユニバーサルデザインを広めるため、わかりやすく伝える必要がある。 県のふくまち条例の周知・徹底、働きかけ、意識の啓発。
提言する内容	市民意識の啓発を図る。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2-2-1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	ユニバーサルデザインのまちづくり
	施策	高齢者や障がい者が暮らしやすいまちをつくる
	項目（指標）	28番 バリアフリーに配慮されていると感じる人の割合

課題の具体的内容	市民意識調査のアンケートの取り方を考える必要がある。 当事者（バリアフリーを必要とする人）からアンケートをとるべき。 比較的大きな公共施設はバリアフリーされているが、そこに至る導線（歩道など）が整っていない。
提言する内容	関連課・部局との横の連携、情報、意識の共有を望む。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	ともに生きる心を育てる
	施策	相互に理解し、支えあう大切さを共有できるよう支援する
	項目（指標）	29番 障がい者が共に暮らせる環境づくりの満足度

課題の具体的内容	当事者の満足度を知ること。 市民意識調査のアンケート設問を工夫すべき。	
提言する内容	当事者への満足度調査が必要である。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2-4-1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	地域の支えあい
	施策	悩みや問題の相談ができるまちをつくる
	項目（指標）	30 番 地域包括支援センターおよび地域相談センターにおける総合相談件数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	地域包括支援センターの業務内容、及び所在の周知を図る。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2-4-1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	地域の支えあい
	施策	悩みや問題の相談ができるまちをつくる
	項目（指標）	31番 「困ったときに助けてくれるまちである」と感じている人の割合

課題の具体的内容	民生委員になる人材の確保。 民生委員の存在を知らない人がけっこういる。	
提言する内容	相談できる場所や連絡先、民生委員の存在などの周知徹底、広報の工夫。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2－4－2

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	地域の支えあい
	施策	ひとりで悩んでいる場面に気づくまちをつくる
	項目（指標）	32 番 支えあいマップ作成済み地域

課題の具体的内容	なし。
提言する内容	支え合いマップに代わる地域見守り隊の充実・拡充と、見守り体制の更なる強化。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2-4-2

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	地域の支えあい
	施策	ひとりで悩んでいる場面に気づくまちをつくる
	項目（指標）	33番 ふれあい・いきいきサロン

課題の具体的内容	集まる場所の確保。 参加者の負担減。
提言する内容	支援額の増額。 市民への周知。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2－5－1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	自立を支援するサービスを提供
	施策	地域生活を支援する総合的なサービスを提供する
	項目（指標）	34 番 施設入所から在宅生活に移行した障がい者数（累計）

課題の具体的内容	なし。	
提言する内容	現状を維持しつつ、更なる充実が図れることを望む。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2-5-1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	自立を支援するサービスを提供
	施策	地域生活を支援する総合的なサービスを提供する
	項目（指標）	35 番 地域ふれあいデイサービス事業の拡充（累計）

課題の具体的内容	男性利用者の参加率の向上。 サービス内容の見直し。	
提言する内容	男性が参加しやすく、年代にあったサービスの内容の充実。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2－5－2

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	自立を支援するサービスを提供
	施策	社会的弱者の就労支援システムを整備する
	項目（指標）	36 番 那覇市障がい者就労支援センター事業の就労移行支援事業利用者の就職者数

課題の具体的内容	なし。
提言する内容	更なる支援の充実による就職者の増。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：2－5－2

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	自立を支援するサービスを提供
	施策	社会的弱者の就労支援システムを整備する
	項目（指標）	37 番 ジョブサポーター養成研修受講者数

課題の具体的内容	なし。
提言する内容	受講者を増やすための講座の見直し、周知の工夫。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	生涯学習の推進と地域の教育力の向上
	施策	どこでも誰でも生涯学習ができるまちをつくる
	項目（指標）	51 番 公民館・地域学校連携施設延べ利用人数

課題の具体的内容	活用しやすい（鍵の貸し出し方法など）施設にしてほしい。
提言する内容	更なる充実。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	生涯学習の推進と地域の教育力の向上
	施策	どこでも誰でも生涯学習ができるまちをつくる
	項目（指標）	52 番 生涯学習施策に関する市民満足度

課題の具体的内容	魅力的な講座の充実。	
提言する内容	広報と講座の充実。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	生涯学習の推進と地域の教育力の向上
	施策	どこでも誰でも生涯スポーツができるまちをつくる
	項目（指標）	53 番 社会体育施設の延べ利用者数（市民体育館、石嶺プールなど）

課題の具体的内容	奥武山以外の施設では、利用者が停滞している。	
提言する内容	施設のリニューアルをして、利用者ニーズにこたえていく。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	生涯学習の推進と地域の教育力の向上
	施策	どこでも誰でも生涯スポーツができるまちをつくる
	項目（指標）	54 番 学校体育施設の延べ利用者数（体育館、夜間運動場）

課題の具体的内容	学校施設の地域への開放を進める。	
提言する内容	学校施設の地域への開放を進める。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子育て支援と就学前教育・保育
	施策	家庭や子育てに夢を持てるまちをつくる
	項目（指標）	55 番 保育実施率

課題の具体的内容	保育士確保のための施策の充実。	
提言する内容	保育園計画の見直しをし、適正配置をする。 待機児童を解消し、保育実施率 100%を目指す。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子育て支援と就学前教育・保育
	施策	家庭や子育てに夢を持てるまちをつくる
	項目（指標）	56番 子育て施策に対する満足度

課題の具体的内容	待機児童の解消。 保育料の負担軽減（保育園・学童）
提言する内容	待機児童の解消。 負担軽減のための減免の充実。 小学校内への児童クラブの設置、促進。 保育を必要とする家庭への支援の充実。 賃貸の学童の家賃補助の増額。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	生活リズムの確立を促し生きる力を育む
	項目（指標）	57番 11時頃までに就寝する中学生の割合

課題の具体的内容	学校から保護者に対する広報を継続する。	
提言する内容	地域、家庭への支援体制。 生徒・保護者へ健全育成の標語を募集し、地域へ訴えかける。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	生活リズムの確立を促し生きる力を育む
	項目（指標）	58番 学習支援をおこなう退職教員の人数

課題の具体的内容	学校側の受入態勢と意識の改善。 退職教員の確保。	
提言する内容	学校側の受入態勢と意識の改善。 退職教員の活用。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	子どもたちが授業に集中できる環境を整備する
	項目（指標）	59番 授業に集中できないと感じる児童・生徒の割合

課題の具体的内容	オープン教室のあり方について、検証、考慮する。 教師の指導力の向上。	
提言する内容	オープン教室の作り方を考える。 教師の指導力の更なる向上。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	子どもたちが授業に集中できる環境を整備する
	項目（指標）	60番 全国の平均点との差（中学校数学）

課題の具体的内容	退職教員の更なる活用。 少人数教室の推進。 教師の指導力の向上を図る。	
提言する内容	退職教員の更なる活用。 少人数教室の推進。 教師の指導力の更なる向上を図る。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－3

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	地域と連携して青少年の健全育成を図る
	項目（指標）	61番 やる気・元気旗頭フェスタ参加校

課題の具体的内容	学校行事との日程調整。 教員の負担軽減。	
提言する内容	全ての学校と、多くの児童が参加できるように支援する。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－3

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	地域と連携して青少年の健全育成を図る
	項目（指標）	62 番 那覇市青年団体連絡会加盟数

課題の具体的内容	なし。	
提言する内容	魅力ある青年団組織を作る支援の拡充。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－4

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	教師の学ぶ機会を充実させる
	項目（指標）	63 番 大学生による小学校支援数（累計）

課題の具体的内容	更なる支援の拡充。	
提言する内容	更なる支援の拡充。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－4

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	教師の学ぶ機会を充実させる
	項目（指標）	64 番 教師の社会体験講座・研修の機会を増やす

課題の具体的内容	実態にあわせて、より多くの先生方が講座を受講できる体制づくり。 学校を核とした地域コミュニティについても学ぶこと。 研修・講座の内容の充実。	
提言する内容	講座を充実し、多くの先生方が受講できるようにする。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－5

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	学校施設の補修・整備をすすめる
	項目（指標）	65 番 新耐震基準に適合する校舎などの割合

課題の具体的内容	面積表示による指標から、棟数表示による指標に変更する。	
提言する内容	100%達成の早期実現に向けて推進していく。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

教育福祉

施策番号：4－3－5

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	子どもの視点に立った環境づくり
	施策	学校施設の補修・整備をすすめる
	項目（指標）	66番 借用校地の面積

課題の具体的内容	引き続き、全部購入に向けて推進していく。	
提言する内容	引き続き、全部購入に向けて推進していく。	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：1－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	協働によるまちづくり
	施策	自治会やNPO、ボランティアが活躍できる機会を増やす
	項目（指標）	1 番 市民と行政が協働しておこなった事業などの件数 2 番 まちづくり活動に参加している市民の割合

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 自治会会員の減少に歯止めがかからない現状にある。第5次総計においては、加入率の向上に向けて、自治会增加月間などの取り組みを取り入れてほしい。 ○ 市民活動と地域活動は渾然一体となっている。那覇市のこれまでの取り組みがしっかりと反映され、また、市民に対してアピールできる指標のあり方について検討してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：1－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	協働によるまちづくり
	施策	市民の声がまちづくりに反映される仕組みをつくる
	項目（指標）	3 番 市民参画により実施された事業件数（回数）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 全庁的に協働して取り組むワークショップや市民会議についても把握し、指標の設定に盛り込む必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：1－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	幸せ感のあるまちの創出
	施策	人権が尊重され心ゆたかに生活できるまちをつくる
	項目（指標）	5 番 人権被害に関する市民相談窓口利用者の満足度

課題の具体的内容	
提言する内容	○ 人権被害に関する相談窓口利用者の満足度について、市民生活安全課だけでなく、庁内を横断的に連携しながら数字を把握する必要がある。 ○ 人権被害に関する相談窓口利用者の満足度の調査については、市民を傷つけてしまう恐れもあり、指標として馴染むかどうかということもあるので、指標の設定の仕方を検討してほしい。 ○ 相談された市民の問題解決のためにも、相談後の状況について把握していく取り組みを進めてほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	厚生経済
-------	------

施策番号：1－4－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	税金の一部の使い方を決められる仕組みをつくる
	項目（指標）	13 番 市民協働推進事業への応募者数 14 番 市民協働推進事業の採択に関わった市民の数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 第5次総計においては、時代状況により設定した目標が変化していくこともあるので、めざそう値などの目標値と指標は、中間で総括・検証を行えるような仕組みを取り入れてほしい。 ※上記については、総合計画全体への提言とする。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	厚生経済
-------	------

施策番号：2-1-1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	健康づくりと地域医療の充実
	施策	市民自ら健康の保持と増進を図れるよう支援する
	項目（指標）	22番 自分の適正体重に見合った食事量を理解している成人の割合 23番 30代男性の喫煙率

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 市民が健康づくりの事業やイベント等に積極的に参加しているどうか分かる指標を設定してほしい。 ○ 健康無関心層をなくしていくためにも、健康の向上が個々の市民の幸福へとつながっていくということをわかりやすく示した施策づくりが必要である。 ○ まちづくりを展開する中で、健康づくりを進めていく仕組みづくりについて、全庁横断的に議論しながら進めてほしい。 ○ 第5次総計においては、男性の喫煙率だけでなく、女性の喫煙率についても指標として設定し、取り組んでほしい。 ○ 第5次総計においては、受動喫煙ゼロを目標値として設定することを要望する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：2－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	健康づくりと地域医療の充実
	施策	かかりつけ医など身近な地域で医療の相談ができる
	項目（指標）	24 番 かかりつけ医を決めている人の割合

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 地域医療への移行が推進される中で、今後在宅医療の需要に対応することが求められてくる。第5次総計では重要な課題として認識し対応してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：2-1-3

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	健康づくりと地域医療の充実
	施策	医療費の適正化に向けた取り組みをすすめる
	項目（指標）	25 番 特定健康診査の受診率 26 番 メタボリックシンドローム該当者および予備群者の減少率

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 働きざかり世代の40代・50代の特定健診の受診率が低く、全体の受診率の底上げにつなげるためにも、40代・50代の受診率について指標を設定し、第5次総計の10年間で取り組んでいくことを提案する。 ○ 特定健診の受診率の向上に向けて、特定健診の受診を条件に行政サービスを提供するような取り組みも必要である。 ○ 市民全体の健康の保持と推進という観点から、健康増進課と連携した施策づくりを進めてほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-1-1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	地球環境への配慮
	施策	省エネやエコ商品の利用など市民のエコライフを促進する
	項目（指標）	38 番 電気・都市ガス使用による那覇市における温室効果ガスの排出量（CO2 換算） 39 番 地球環境保護のための実践項目数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	地球環境への配慮
	施策	環境に配慮し自然が再生される産業を促進する
	項目（指標）	40 番 ISO14001・EA21 を含めた環境マネジメントシステム規格の認証取得事業所数（累計）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 地球温暖化の施策では、市民と連携しながら進めていく必要のある課題が多いことから、指標の設定にあたっては再度検討してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-1-3

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	地球環境への配慮
	施策	環境に配慮した行政活動をすすめる
	項目（指標）	41 番 各課の環境目的、目標および実施計画達成率の向上 42 番 市の施設に導入された太陽光発電システムの出力数（累計）

課題の具体的内容	○ ISO14001 の取り組みについて、ノー残業デーの目標を達成できなかった課が多かったため、達成率が74%と低くなっている。
提言する内容	○ 地球環境を守るためにも、また、職場環境を守るためにも、職員の残業がISO14001 の達成状況の停滞を招いている現状を第5次総計に盛り込む必要がある。 ○ 各課の環境数値の低減化に向けて、職員の意識の向上が見える数値目標を設定することを要望する。また、ノー残業デーについて、これらの項目と分けてめざそう値を設定することを提案する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-2-1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	資源循環型社会
	施策	ごみの発生の抑制、資源循環型社会を促進する
	項目（指標）	43 番 ごみ量の削減率 44 番 リサイクル率

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-3-1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	自然環境の保全・再生・創造
	施策	自然環境の保全・再生をすすめる
	項目（指標）	45 番 河川の水質が改善している箇所の割合（環境基準C類型） 46 番 自然観察会など、啓発事業への市民の参加人数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 下水道への未接続が河川の水質汚濁につながっている。第5次総計においては、下水道への接続に対する適正な指導を実施するよう盛り込んでほしい。 ○ 第5次総計では「国場川水あしび」や「チュラカーギ作戦」の取り組みなどを進めながら、市民が親しめる、触れることのできる水辺が、市域でどの程度まで広がっているのかがわかる指標を設定することを要望する。 ○ 緑のインセンティブ制度の推進をはじめ、必要であれば民有地を市が買い上げて保全するなど、全庁的な体制のもと、関係機関と連携を強化し、第5次総計の中では明確に緑の保全を打ち出してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	自然環境の保全・再生・創造
	施策	施設の緑化を促進する
	項目（指標）	47 番 助成による屋上・壁面緑化の緑化面積（累計）

課題の具体的内容	なし	
提言する内容	なし	
その他特記事項		

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-4-1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	衛生的な環境の確保
	施策	衛生的な生活環境を確保する
	項目（指標）	49 番 狂犬病予防接種率 50 番 畜犬登録頭数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 現状の把握ができていない中で安易に指標の設定ではなく、課題となっている案件について今後10年間で取り組んでいくという視点から選択し設定することを要望する。 ○ 第5次総計においては、殺処分を減少に向けて、動物愛護センターやシェルターの建設を盛り込むよう要望する。 ○ 第5次総計では犬猫殺処分については、苦しむことがないような方法を取り入れるよう盛り込むことを要望する。 ○ 第5次総計においては、10年間の計画の中で動物愛護管理条例について制定していくことを盛り込むことを要望する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：4-4-1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	文化の継承と発展
	施策	市民の文化活動を支援する
	項目（指標）	67番 主要文化施設入館者数（市民会館、パレット市民劇場、市民ギャラリー） 68番 施設稼働率（市民会館、パレット市民劇場、市民ギャラリー）

課題の具体的内容	○ 施設の老朽化等に伴う利用者数の減少。 ○ 入館者数、施設稼働率といったハード面だけでなく、市民の満足度や充足度などソフト面における指標の設定。
提言する内容	○ 市民が生活をしていて、どう充実してきたのかというのを考える、見る、計るといった、より人に寄り添った指標の設定を検討してほしい。 ○ アンケートの中で文化に触れる機会がなかったとの声もあることから、第5次総計では「文化情報の提供と発信」にしっかり取り組んでほしい。 ○ 市指定無形民俗文化財に登録されている団体等について、文化財課とも情報共有し、地域からの新たな掘り起しを行ってほしい。 ○ 第4次総計では文化施設の維持管理に対応できていなかった。新たな文化施設の建設にあたっては、その機能を維持管理していくためにも、ファシリティマネジメントや、毎年度の予算の確保などの視点も盛り込む必要がある。 ○ 施設の稼働率も大事な視点あるが、市民が文化施設をどのように利用して、どのように協働していくのかという視点を具体的な目標として設定し、第5次総計に反映させる必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：4-4-2

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	文化の継承と発展
	施策	伝統文化の保存と継承を図る
	項目（指標）	69 番 主要文化施設入場者数（壺屋焼物博物館、伝統工芸館、歴史博物館、玉陵、識名園） 70 番 体験・講座型学習機会など参加者数（壺屋焼物博物館、伝統工芸館、歴史博物館、玉陵、識名園）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 様々な文化活動が民間や地域の中にもあることから、そのような活動に対する支援や団体数というようなソフト面の重視した指標のあり方を検討してほしい。 ○ 主要文化施設の入場者数の指標については、第5次総計期間においても重要な指標となる。第5次総計においても、入場者の底上げができる体制構築を目指してほしい。 ○ 広報、看板、冊子等様々な媒体を活用し、本市の文化財の周知に取り組んでほしい。 ○ 主要文化施設入場者数が18万6,000人も達する中、世界遺産解説会の開催が年6回の開催で、参加者延べ人数が識名園116人、玉陵119人なのは少ない。那覇市の文化財の周知のためにも、年6回にこだわらず、臨機応変な対応を要望する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	観光の振興を図る
	項目（指標）	71 番 延べ市内宿泊数 72 番 観光客一人あたり市内消費額

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	厚生経済
-------	------

施策番号：5－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	商工業の振興を図る
	項目（指標）	73 番 小売業一商店あたりの年間販売額

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 小売業のどの分野が伸び、どの分野が落ち込んでいるかを精査し、現状を把握の上、一括交付金が終了する平成34年以降を見据えた取り組みを進めてほしい。 ○ 第4次総計の取り組みの柱と方針の「商業、地場産業、伝統工芸産業の振興」の検証をしっかりと行い、民間事業者のバックアップに取り組んでほしい。 ○ 那覇市の物産について、より幅広くピーアールするよう、具体的な取り組みを進めてほしい。 ○ 後継者の人材育成の取り組みを強化する必要がある。 ○ 壺屋焼など個別の伝統工芸品の売り上げの推移等がわかるような統計資料を作成してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－1－3

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	情報通信関連産業の振興を図る
	項目（指標）	74 番 那覇市への情報通信関連企業の進出数 75 番 那覇市へ進出した企業による雇用数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 指標だけではなく、人材育成を含め4次総計で掲げた「取り組みの柱と方針」の総括をきちんと行い、5次総計に反映させてほしい。 ○ 那覇市IT創造館について、情報社会のさらなる進展に向けて、今まで以上に高度な人材を育成することが求められている。全国から公募し、優秀なインキュベーションマネージャーを確保するなどの取り組みを進める必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	厚生経済
-------	------

施策番号：5－1－4

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	農水産業の振興を図る
	項目（指標）	76 番 那覇市漁業生産額 77 番 那覇市農業産出額

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 漁業生産額や農業産出額などの統計資料の集計方法について、属人や属地などバラバラな取り方をしている。統計資料については、指標の取り方を明確にする必要がある。 ○ 後継者の人材育成の取り組みを強化する必要がある。 ○ 第4次総計では取り組みの柱と方針として「地産地消の推進」を掲げている。第5次総計でも柱になるものと考えられるので、総計の策定に向けて地産地消の推進の状況を把握する必要がある。 ○ 他市町村で農業を営んでいる本市在住の農業者に対する支援を強化し、本市在住の農業者が他市町村で生産した農作物が本市で消費される仕組みをつくる必要がある。 ○ 本市の農業の実情を把握し、迅速な農業政策が実施できるような取り組みを進めてほしい。 ○ 「都市農業」の振興は雇用面にも貢献が期待されることから、那覇市でどういうことができるか、さらなる研究を進めてほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	まちの活性化
	施策	水辺を活用し交流と賑わいをつくる
	項目（指標）	80 番 水辺の主なイベント数 81 番 クルーズ船の客数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－2－2

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	まちの活性化
	施策	商店街やマチグラーの活性化をすすめる
	項目（指標）	82 番 1日あたりの地元在住歩行者の通行量（商店街周辺） 83 番 年間商品販売額（国際通り周辺）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 地元の方々の商店街離れの対策を考えるためにも、地元の人が中心商店街に訪れる割合がわかる指標を設定する必要がある。 ○ 商店街のアーケードのあり方について、亜熱帯庭園都市という観点からも、緑のカーテンで覆うなど、那覇市ならではのアーケードのあり方を検証してほしい。 ○ 中心商店街の事業者と市の協働のあり方について、事業者の満足度や、どのように協働してきたかが見えるような形で指標を設定する必要がある。 ○ トランジットモール事業について、これまでの実績を分析し、まちの活性化につながるようなあり方を検討してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	就労支援・相談体制
	施策	就労支援の仕組みを充実させる
	項目（指標）	84 番 就職に結びついた相談者数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 就職相談者数自体が減少していく中で、就職に結びついた相談者数も減少し周辺環境も変化しているので、就職相談数等の分析をしっかりと行い、総括をする必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	就労支援・相談体制
	施策	消費生活相談の充実を図る
	項目（指標）	85 番 講演・研修会の開催 86 番 斡旋によって解決した案件の数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 消費生活出前講座について、ネット社会の危険性も指摘される中、市内全中学校・全小学校まで広げて実施してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：6－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	地域の防犯・交通安全活動を推進する
	項目（指標）	89 番 犯罪認知件数 90 番 交通事故発生件数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 犯罪認知件数や交通事故発生件数など沖縄県の統計資料に依存している部分が多いので、市独自の取り組みが見える目標値などの指標を設定する必要がある。 ○ 指標について、地域との連携による取り組みなど、課題解決に向けた進捗状況が10年という計画期間の中で見えるような指標の設定を検討してほしい。 ○ 交通指導員の委嘱について、自治会と連携をして取り組みを進めてほしい。 ○ 統計について、沖縄の統計に市独自の目標数値等を設定する必要がある。
その他特記事項	